

# 岩崎学園新横浜放課後児童クラブ 今後の新型コロナウイルス感染症対策について

## ●基本的な感染症対策について

- ・「手洗い」、「咳エチケット」などの感染症対策を行っていきます。
- ・換気については、当面の間、常時換気を行うこととします。夏季や冬季、荒天時など常時換気が難しい時は、クラブに設置してあるCO2モニターを活用しながら、適切に換気のタイミングを図っていきます。
- ・おやつや昼食時の距離の制限や黙食の必要はありませんが、テーブルの使用前後で消毒は行います。
- ・ご家庭、クラブそれぞれで児童の健康観察は継続して行い、発熱や咽頭痛、咳など普段と異なる症状がある場合等にはクラブの利用を控え、自宅で休養いただきますようお願いいたします。

## ●マスクの着脱について

- ・個人の主体的な選択を尊重し、児童・保護者・支援員ともマスクの着用を求めません。遠足、宿泊行事についても同様です。
- ・基礎疾患や花粉症など様々な事情により、マスクの着用を希望する児童もいることなどから、支援員がマスクの着脱を強いることがないようにします。また、児童の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう配慮します。
- ・熱中症の危険性が高まる運動時、登所・降所時等は、特に積極的にマスクを外すよう呼びかけます。
- ・ランチプログラム（調理）時は、基本的な感染症対策を講じ、児童・支援員ともマスクの着用を推奨します。

## ●感染流行期の感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含めて、感染症が流行している場合などには、基本的な感染症対策に加えて、「大声での会話を控える」、「身体的距離の確保」などの感染症対策を、状況に応じて行います。
- ・感染流行期には、支援員がマスクを着用する又は児童にマスクの着用を推奨することも考えられます。ただし、マスクの着用を強いることが無いように対応していきます。

## ●新型コロナウイルス陽性判明時の対応について

- ・児童が医師の診断や新型コロナウイルスの検査で、陽性が判明した場合は、クラブへご連絡をお願いします。
- ・ご家庭での濃厚接触者相当の取扱いはなくなります。
- ・発症日を0日として5日経過し、かつ症状軽快後（※）1日経過した場合には、最短で6日目から療養期間解除となります。なお、発症日翌日から10日間はマスクの着用が推奨されます。  
※症状軽快とは、解熱剤を使用せず解熱し、かつ、呼吸器症状（咳や息苦しさ等）が改善傾向にある状態を指します。

※上記を含め、クラブ運営は、国のガイドラインに沿って行っています。